

社内木鶏感想用紙

112回目

2024 年 5 月 27 日

5 月号

名前

タイトル: 今も料理が恋人 この道に終わりなし

①感じたこと(仕事・人生にどう生かすか 等) ウ 倦まず弛まず

まず最初にこの記事を読んで道場六三郎さんが今も元氣でご活躍されていることをうれしく
思いました。道場さんといえば30年前に大ヒットした「料理の鉄人」という番組で初めて知り
とてもすごい料理人だなと感動したことを今でも覚えています。そんな道場さんの根っこには
「倦まず弛まず」の精神があったのだということがこの記事を読んで知ることができました。
今回の道場さんのインタビュー記事にはたくさんの学びが書かれており、特に最後のページは
ほとんどの行をマーカーで塗りつぶすほど、自分に必要なことが書いてありました。
その中でも特に印象に残った言葉が二つあります。一つ目は「小さな勇気」です。
自分から挨拶をする。ゴミが落ちているのを見つけたらすぐ拾うなど、自分でも気付いているが
行動に起こせない事を「小さな勇気を」持ってやるということです。
二つ目は「環境は心の影」です。自分の心のあり方が目の前の環境を作っている。他人や
環境を直接変えることは難しいが、自分の心や物事の捉え方を変える事で、相手や周りの
環境もおのずと変わっていくと書かれています。二つとも私に足りていないことだと思います。
これからは「小さな勇気をもって」「物事を色々な角度でみながら」「柔軟な心で」人生を
「倦まず弛まず」生きていかなければいけないなと感じました。
最後に改めて「人生一生勉強」だなと思いました。

②仲間の発表を聞いて気付いたこと

社内木鶏感想用紙

2024 年 5 月 26 日

5 月号

名前

タイトル: いまも料理が恋人 この道に終わりなし

① 感じたこと(仕事・人生にどう生かすか 等)

道場さんは料理の鉄人を見たことがあったので知っていましたが様々な苦難を乗り越え、何事にも前向きにとらえ些細な所作や機敏さを大事に仕事を続けてこられたと知りました。

仕事をする上で大事なことは段取りやスピード感を持ち、面倒なことを先延ばしにしない。このことは私たちの仕事においても繋がるものがあると思います。

また、お客様に喜んでもらえるようなサービスを心かけるとも言われています。

サービスの質があげることによってリピータを作り不利な条件でも選んでもらえる。

私も道場さんを見習って常に心かけて動いていかないといけないと感じました。

日々の積み重ねを大事に何事にも続けていくことの大切さをこのインタビューを通し学びました。

② 仲間の発表を聞いて気付いたこと

社内木鶏感想用紙

2024 年 5 月 27 日

5 月号

名前

タイトル:

倦まず弛まず

①感じたこと(仕事・人生にどう生かすか 等)

倦まず、弛まずとは、飽きない、心を緩めないということ。

1つのことを始めたら途中で投げ出すのではなく、努力を続けることが大切だと

ということが書かれています。物事に取り組む上で結果として、成功と失敗の

2つに分かれ、成功ばかりではなく、失敗したと想う経験をすることもあります、

失敗をしなければ得られることのできない貴重な経験もあり、失敗するという

経験も無駄ではなく、全ての経験は、人が成長していく上で必要なことだと

思います。その経験する機会を逃さないためにも、困難な場面に直面した際、

決して投げ出すのではなく、失敗も自身の人生において必要な経験だという

考えを持ち、我慢強く努力を積み重ねていくことが大切だと思います。

最後に、今回の致知では「倦まず・弛まず」という言葉を学びましたが、

これまでに致知を通じて「利他の心」など大切な言葉を学ばせていただいて

おります。致知から学んだことをこれからの人生に活かせる様、意識して行動

していきたいと思えます。

②仲間の発表を聞いて気付いたこと
